

# 平成30年度 加古川北高校 学校評価（自己評価）表

兵庫県立加古川北高等学校  
学校評価委員会

学校ビジョン：夢の実現 加古川北 ～輝く未来を生きるために～ 教育目標

教育方針：校訓「克己自律・質実剛健・友愛協調」の理念のもと、主体的に人生を切り拓き、生涯にわたって夢や志の実現に向けて挑戦する生徒を育てる

- (1) 確かな学力を身に付け、「夢」の実現に挑戦するための「学び」の徹底
- (2) 変化の激しい社会の中で、自立して逞しく生きる意欲を持った人材の育成
- (3) 地球的視野で思考・判断し、世界に雄飛する人材の育成
- (4) 思いやりの心と規範意識を持ち、共生社会の実現を目指す人間性豊かな人材の育成

目指すべき学校像：(1) 保護者や地域に愛され誰もが誇りに思う学校  
(2) 生徒や教職員の意欲と活気に満ち溢れた学校  
(3) 社会の変化とニーズに柔軟に対応できる学校

### 組織の活性化

- (1) 地域と連携した安心・安全な学校づくりと学校評価の推進
- (2) 教職員の資質向上

### 学校経営の重点とその達成状況（内部評価）

【評価】 4:よくできた 3:できた 2:あまりできなかった 1:できなかった

			評価
S	確かな学力を身に付け、「夢」の実現に挑戦するための「学び」の徹底	・「わかる授業」の工夫と、基本の反復・習得による思考・表現のための基礎力の育成 ・主体的・対話的で深い学びを意識した授業づくりを通して、新しい時代に求められる資質や能力を育成 ・読書活動や学校図書館の活用を通じた感性や思考力の育成	3.3
M	変化の激しい社会の中で、自立して逞しく生きる意欲を持った人材の育成	・将来の生き方や働き方を職場体験活動・大学研究等を通じて見つめるキャリア教育の推進 ・社会人として職場や地域社会で多様な人々と関わって生きていく力の育成 ・政治的教養を高め、社会に主体的に関わろうとする態度の育成 ・生徒会活動やボランティア活動を通じた地域や社会に貢献しようとする意識の涵養	3.3
G	地球的視野で思考・判断し、世界に雄飛する人材の育成	・留学生の招致や生徒の海外留学を通じた異文化理解・日本文化の紹介 ・国際感覚を備えた人材の育成を目指したオーストラリア短期語学研修の実施	2.4
P	思いやりの心と規範意識を持ち、共生社会の実現を目指す人間性豊かな人材の育成	・挨拶や身だしなみ、時間厳守等、社会のマナーやルールを尊重する態度の育成 ・基本的な生活習慣の確立と他者を思いやる心の育成 ・他者の人権を尊重し、異なる価値観や生き方を理解しようとする態度の涵養 ・自らの命を守り、緊急時に主体的に行動できる人材の育成	3.2
L	地域と連携した安心・安全な学校づくりと学校評価の推進	・家庭・地域・中学校等への積極的な情報発信と、学校全体による情報の共有 ・PTA・同窓会・地域と連携した教育活動の展開 ・すべての生徒が安心して通える教育環境づくり ・学校評価の検証と学校改善	3.4
T	教職員の資質向上	・計画的な職員研修の実施 ・部・委員会・学年及び各教科の目標とその成果と課題の明確化 ・心身の健康と適正な勤務時間の維持	3.3

### 学校経営の重点に則した各部・年次等の目標とその達成状況（内部評価）【評価】 4:よくできた 3:できた 2:あまりできなかった 1:できなかった

S	確かな学力を身に付け、「夢」の実現に挑戦するための「学び」の徹底	評価平均	3.3
教務2	授業評価の活用と授業改善	3.1	2年1 小テストを通して、基礎学力の定着を図る 3.5
図人2	図書委員中心に朗読会やビブリオバトル校内大会を実施、生徒の読書活動を推進	3.4	2年2 予習や復習、週末課題の提出の徹底を図る 3.4
1年1	小テストで満点（合格）を目指させ、小さな成功体験を積み重ねる	3.0	3年1 授業での集中力を高め、学びの充実 3.3
1年3	朝読書を実施し、多様な視点を持って、気づき感じ取る力を養成	3.5	3年2 補習等に積極的に参加し、進路実現に必要な学力の獲得 3.3

M	変化の激しい社会の中で、自立して逞しく生きる意欲を持った人材の育成	評価平均	3.3
保生3	生徒会活動・委員会活動・部活動活性化に積極的に取り組み、心身ともに健全な人間づくりの基礎を確立	3.3	進ガ2 「大学ナビ」等の進路説明会、出前講座や講演会を計画し、生徒の進路意識の高揚に努力 3.4
1年2	日々の活動を振り返り、確実に記録・保存	3.1	2年5 中堅学年として学校行事や部活動に積極的に参加できる生徒を育成 3.4
1年5	行事や部活動、奉仕活動に積極的に参加	3.4	3年3 進路HR、面談等を通し、進路の明確化、進路実現の達成 3.3

G	地球的視野で思考・判断し、世界に雄飛する人材の育成	評価平均	2.4
総国4	海外への留学・短期語学研修への参加を促進	2.6	総国5 留学生の受け入れを奨励することで交流を図る 2.3

P	思いやりの心と規範意識を持ち、共生社会の実現を目指す人間性豊かな人材の育成	評価平均	3.2
総国2	「命を守る」防災意識を涵養する防災訓練	3.6	1年4 元気な挨拶、時間厳守、主体的な清掃・日番の活動を行う 3.2
保生1	全職員の共通理解と協力のもとに、継続的な風紀検査や交通安全指導を実施	3.3	2年4 挨拶励行・時間厳守・清掃の徹底を心がける 3.0
図人3	人権HRや人権映画会の内容を充実させ、計画的に実施	3.3	3年4 生活三原則（挨拶励行、時間厳守、掃除徹底）の徹底 2.8

L	地域と連携した安心・安全な学校づくりと学校評価の推進	評価平均	3.4
総国3	「日常清掃」からの校内美化活動の推進	3.3	募広3 学校HPのリアルタイムな更新 3.5
教務1	年次との協力・適時適切な情報の発信と確認	3.2	2年3 年次通信や年次メールで保護者との連絡を密にする 3.6
保生2	いじめに関するアンケートや生活実態調査を通じ、いじめの未然防止、早期発見、迅速対応が可能な、安心・安全で落ち着いた学校環境を作る	3.3	図人2 「NORTHLIBRARY」や「新刊図書案内」をHPに載せ、本のPOPを作る等、図書館を魅力的に宣伝 3.4
保生4	健康相談の充実を図り、保健室利用者に対して応急処置や指導を行う	3.4	3年5 互いを支え、高め合える「和」のある集団作り、環境作り 3.1
保生5	「保健だより」の発行や予防指導とともに衛生環境の整備を行う	3.6	事務1 受付窓口、電話での迅速で気持ちの良い対応 3.6
進ガ3	進路通信を発行し、生徒・保護者への進路意識の向上に努める	3.4	事務2 光熱水費の適切な節減 3.5
募広1	積極的な学校説明会への参加	3.6	事務3 敷地内の危険箇所等の把握と迅速な対応 3.2
募広2	「加古北タイムス」の発行	3.6	

T	教職員の資質向上	評価平均	3.3
保生6	キャンパスカウンセラーとの連携を図り、カウンセリングマインドに関する職員に対する研修会を実施	3.5	進ガ1 進路指導研修会を計画・実施し、指導力向上と、「e-portfolio」導入や大学入試制度改革に対応する取り組みを推進 3.4
総国1	行事検討委員会を中心とした教員間の連携	2.9	図人4 全教員対象に人権教育群研修会を実施 3.3